



## 平成 22 年度第 2 回常任理事会議事録

### 1. 開催日時(場所)

平成 22 年 06 月 12 日(土) 17:07～21:40 (筑北村社会体育館内会議室)

### 2. 常任理事会成立の条件

長野県フットサル連盟規約 Rev10 第 22 条「常任理事会の定足数」(4 名以上)により, 下記出席者を以って平成 22 年度第 2 回長野県フットサル連盟常任理事会として成立条件を満たしている.

出席者(敬称略):

滝澤正, 竹下英三, 並木計太, 萩原慶一郎

従って, 下記議事内容は常任理事会として成立したので, 採決結果を含め議事録として記録する.

遅刻: 柳澤健司(17:10), 菊地智之(18:05)

### 3. 付議内容

長野県フットサル連盟規約 Rev10 第 20 条に規定されているとおり, 事前に通知された案内(Rev02:06/08 発信)に記載された付議内容は以下であることが確認された.

#### [ 報告事項 ]

- ① 前回常任理事会時のペンディング確認
- ② 全日本大学フットサル大会県大会の反省
- ③ 北信越フットサルリーグ第 1 節の反省
- ④ リーグ加盟費およびリーグ登録状況について
- ⑤ 北信越フットサル連盟からの報告

#### [ 協議事項 ]

- ① 全日本フットサル選手権(PUMA CUP)のレギュレーションについて
- ② SuperCup大会実施について
- ③ 全国選抜北信越大会について
- ④ 全日本女子ユース(U15)の大会開催について
- ⑤ 全日本ユース(U15)の予選開催方法について
- ⑥ 連盟ホームページについて
- ⑦ 長野県フットサルリーグ開幕に向けて
- ⑧ 協賛企業について

#### 4. 配布資料の確認

下記資料が配布されていることを確認した。

- ① 2010 年度第 01 回北信越フットサル連盟会議(Rev02)
- ② 通告書
- ③ 2010 北信越フットサルリーグ第 1 節の反省点(長野会場)
- ④ 第 8 回北信越フットサルリーグ第 1 節の反省点(富山会場)
- ⑤ 公式記録記入例

#### 5. 報告事項

##### [1] 前回常任理事会時のペンディング確認

前回議事録に従って以下が報告された。

##### (1) 選抜トップチームについて

- 06/05 筑北から島内に会場変更。
- 07/10 12:00～19:00 佐久市望月総合体育館確保済み。
- 07/17～18 小谷村にて合宿決定。
- 07/24 場所未確定のため継続して体育館確保を行う。
- 07/31 確保困難なため中止。代わりに 08/01 新たに追加し、17:00～21:00 南長野。

##### (2) 2010 年度年間スケジュールについて

リーグ委員会にて Rev06 を精査し、必要に応じて Rev07 に改版～配布を指示したが、リーグ委員長の誤解により、新たにリーグに関するスケジュールが提出された。これは、作成時間の無駄のみならず、大会実行委員会他のスケジュールとリンクしていないため作成そのものが無意味であった。  
現在、理事長にて Rev07 に改版されリーグ委員会および大会実行委員会ともフィックスしている。  
指示されたことは適切に実行してもらいたい。

##### (3) 大会実行委員会における大会運営方法について

- ① 全日本ユース(U15)の予選開催方法について:協議事項⑤にて継続対応とする。
- ② PUMA CUP 予選開催方法について:協議事項①にて継続対応とする。

##### (4) リーグ委員会におけるリーグ運営方法について

- ① 各地区リーグの日程について:報告事項④にて報告とする。
- ② リーグ統一要項の作成について:報告事項④にて報告とする。
- ③ 南信フットサルリーグの募集状況について:報告事項④にて報告とする。
- ④ チーム登録について:報告事項④にて報告とする。
- ⑤ リーグ公式記録の作成について:報告事項⑤にて報告とする。

##### (5) 連盟ホームページについて

協議事項⑥にて継続対応とする。

## [2] 全日本大学フットサル大会県大会の反省

06/06 に松本市島内体育館にて、信州大学と松本大学の 2 チームにて開催し、結果 14-6 で信州大学が勝利した。賞状と大会で使用した試合球(U23 で使用したもの)を贈呈した。

参加費の入金状況は以下のとおり(完了)。

05/24 マツモトダイガク ¥18,000-(松本大学)

05/31 コバヤシスグル ¥20,000-(信州大学)

大会登録票および大会登録費は県協会へ 06/14(月)に提出予定。昨年度の参加チーム数が 2 チームであり、本年度は 6 チームを予定したが結果は 2 チームであった。募集方法に問題はなかったか？次年度に向けてどのようなアプローチを行う必要があるのか。別途、大会実行委員会内で協議することとした。

本年度状況は、14 チームに対して募集をかけ、返事があったのは 3 チームだけであった。

## [3] 北信越フットサルリーグ第1節の反省

06/06 に長野市南長野運動公園体育館にて、予定されていた 3 試合が行われた。

大会運営等においては、石川県の VEEX KIMURA の公式 HP にて絶賛されている。当連盟から菊地リーグ委員長が運営責任者として立ち会ったこと、菅原副会長が北信越フットサル連盟理事長として同席頂いたこと、北信越リーグ担当の飯島理事が積極的にリーグ運営に関与したことが好評に繋がったと思われる。

ただ、運営に関する問題点が、運営責任者と北信越フットサル連盟役員との間で差が生じていることも事実なので、運営責任者は問題点の捉え方を再考すべきであり、改善を求めることとした。

## [4] リーグ加盟費およびリーグ登録状況について

### ① リーグ加盟費について

現在までにリーグ加盟費として連盟本会計に以下の入金が行われたことを確認している。

04/13 ナガノフットサルリーグ ¥78,000-(長野市フットサルリーグ)

05/24 ケントウシンシャカイジフツ ¥89,000-(東信フットサルリーグ)

05/31 ホクシンフットサルリーグカイ ¥99,000-(北信フットサルリーグ)

05/31 ナガノケンフットサルリーグ ¥120,000-(長野県フットサルリーグ)

中信および南信フットサルリーグからは入金が確認されていない。

05/24 アオキカタシケンキュウジョフ ¥12,000-(北信越リーグ所属アプリコスタ千曲)

05/31 ガク. オオハラガクエン オ ¥12,000-(北信越リーグ所属大原学園 JaSRA フットサルクラブ)

05/31 アロッサマツモト ¥12,000-(北信越リーグ所属アロッサ松本)

北信越リーグに関しては、登録 3 チームすべてにおいて期間内振込みが確認されている。

リーグ加盟チーム数は、リーグ委員会にて把握すべき情報であり、振込み期日の 05/31 までに常任理事まで報告すべき内容である。これでは振込み金額の妥当性が検証できない。

日本フットサル連盟への登録処理は、菊地リーグ委員長が行い、登録費処理は理事長が行うこととした。

② 各地区の予定

リーグ委員長が確実に把握することとした。

③ リーグ統一要項について

12月末日締め切りとし、次年度の実施を予定した。

④ チーム登録について

リーグ委員会を開催し、各チームの意向を確認し、ベクトル合わせする。

⑤ 県リーグ対戦カードの提示

リーグ委員長の認識の中に、常任理事会への提出は行わなくてもよいとするズレがあった。理事長からの指摘で至急 ML へ投稿された(06/09)。

[5] 北信越フットサル連盟からの報告

05/29 上越市にて北信越フットサル連盟理事会が開催された。決定した内容は議事録のとおり。

6. 協議事項

[1] 全日本フットサル選手権(PUMA CUP)のレギュレーションについて

募集チーム数は予定どおり 24 チーム(除くシード 1 チーム)とし、予選は筑北会場にて 4 日間とする。

24 チームを 3 チームの 8 ブロックに分け、総当たりリーグ戦を行う。各ブロックの 1 位 8 チームと、各ブロックの 2 位の中から上位 3 チーム、前年大会優勝チームを含めた計 12 チームが決勝リーグ勝ち上がりとする。決勝リーグは 3 チームの 4 ブロックに分け、南長野と望月の 2 会場で行う。各会場で 2 ブロックを実施する。この決勝リーグは F3 の更新研修とする。

各ブロックの 1 位が決勝トーナメントに進む。

試合時間(決勝トーナメント含む)は 15-7-15 のプレイングタイムで行う。試合インターバルは 90 分、決勝トーナメントは 120 分とする。

リーグ戦は、勝ち点、総得点、得失点差、抽選の順で上位を決定する。

予算書は SuperCup 終了後提出とした。

[2] SuperCup 大会実施について

05/29 開催の北信越フットサル連盟理事会に大会要項を提出した。

[3] 全国選抜北信越大会について

運営方法を菅原副会長に確認する。大会担当は竹下大会実行委員長とした。

#### [4] 全日本女子ユース(U15)の大会開催について

10/03(日)大会開催のため筑北村を予約したが、坂巻女子委員長の意見から、参加希望しているチームのほとんどが塩尻地区であり、開催予定日は別大会が予定されているので、10/02(土)開催できないか。

竹下大会実行委員長が塩尻地区の中学校に会場確保依頼したところ、当日は文化祭が予定されている状況であることが判明した。

これを受けて、菅原フットサル委員長経由坂巻女子委員長に、10/02 実施で問題ないのか確認中。

継続して日程調整が必要。竹下大会実行委員長と菅原理事長とで調整いただく。

また、当大会の担当理事が未決定であったので金井氏を担当理事に割り当てた。

#### [5] 全日本ユース(U15)の予選開催方法について

U15の選抜チームを作りたい。この年代から選抜としてのステータスを持たせたい。その土台となるべく全日本大会としたい。予選開催方法はPUMA方式を採用し、複数日の実施候補を以って3種委員会と調整することとした。募集チーム数が16チームであった場合は予選を行わず県大会実施とすることも意見として出た。

#### [6] 連盟ホームページについて

ジンステップリサーチ様との打合せを早急に行う。コーディネーターは萩原氏とした。

#### [7] 長野県フットサルリーグ開幕に向けて

県リーグを盛り上げるための策を、常任理事全員が次回までに考え、常任理事会へ提出することとした。

#### [8] 協賛企業について

- ・ 小谷村道の駅にて販売している雨飾山天然水(¥189)を、U23 大会時に協賛品としてご協賛いただく予定。12チーム分(2ケース/チーム)を希望し、U23大会パンフレットに紹介させていただく。コーディネーターは理事長、萩原氏とした。
- ・ NTTdocomo 様に関しては、別途スケジュール調整し、打合せすることとした。コーディネーターは理事長とし、副会長も同席いただく予定。
- ・ Gold-Pak 様はアタックしていないが消滅とする。

### 7. その他

- ・ 箕輪町サッカー協会のゴール寄贈について、(社)長野県サッカー協会より3セットのうち1セットのゴールを寄贈できないか打診があった。これについて常任理事会は、寄贈そのものの行為を理事長へ一任することで結論付けた。
- ・ 女子選手権の会場について、上田自然運動公園では予算上高価なので、朝日村、塩尻中学校(委員長)、白馬 W21(萩原氏)を候補とした。

8. 次回常任理事会について

07/10(土) 17:00～ 佐久市望月体育館内会議室を予定した。会場確保は並木氏とした。

予定された議事内容は以下とした。

- ・ SuperCup 開催について
- ・ 全日本女子フットサル選手権大会について
- ・ 県リーグ活性化案について

以上

(文責:滝澤 正)